

平成30年度業務開始にあたり

一般社団法人岩手県障がい者スポーツ協会
会長 藤井 公博

本年、3月に開催された平昌冬季パラリンピックには、岩手に所縁のある5名の選手が出場しました。世界最高峰の競技スポーツの舞台での活躍に対して、支援者を含め、多くの県民の皆様から温かいご声援を送っていただいたことと存じます。

さて、当協会が発足して早1年が経過いたしました。旧体制である「岩手県障がい者社会参加推進センター」での経験はありましたが、事業計画の策定や実施、運営等において、これまでの福祉関係団体の皆様方に加え、一般のスポーツ関係団体の皆様方からも多くのご支援、ご協力をいただきましたことに改めて感謝を申し上げます。この縦と横へ広がる新たなネットワークに大きな可能性を感じる1年となりました。

障がい当事者にとって、スポーツは自立と社会参加を後押しする大きなエネルギーとなります。私たちはこのネットワークをさらに広げ、十分に活用しながら、一人でも多くの方がスポーツに参加できる機会を作っていきたいと考えております。

本年も6月2日に岩手県障がい者スポーツ大会が開催されます。1,600名に迫る選手と役員、ボランティア等を含めると参加者3,000名規模の県内最大の障がい者スポーツイベントです。各市町村を代表して参加する皆さんは、スポーツを日常的に生活の一部として行っているものと思います。健康に留意され、当日は自己ベストに挑戦し、支援をいただいている方々に素晴らしいパフォーマンスを見せてください。また、選手の皆様の活躍は、この大会に参加できなかった多くの仲間への激励となることでしょう。

当協会は、これらの活動を次に活かすためにも、県内各地でそれぞれの障がいの特性に応じたスポーツの交流事業を展開してまいります。是非、多くの方々のご参加をお願いいたします。併せてご意見やご要望をいただきながら、より良い組織となるよう、皆様と共に1歩1歩、歴史を積み重ねていきたいと思っております。

ご案内
-Information-

第20回岩手県障がい者スポーツ大会 参加申込開始！

申込締切は4月20日（金）となります！

毎年、6月の第1週土曜日に開催。今年は6月2日（土）が開催日となります。会場は例年のとおり、岩手県営運動公園、ふれあいランド岩手、盛岡スターレーンの3会場を予定しております。申込方法につきましては、当協会のホームページをご覧ください！

新たにオープン参加区分を追加しました！

従来は13歳以上（通常は中学2年生相当）が参加条件となりますが、今大会より、ジュニア育成の観点から**11歳以上（通常は小学6年生相当）**についてもオープン区分での参加が可能となりました！



当協会のホームページでは、障がい者のスポーツに関するイベント情報の他、様々な情報発信してまいります！
URL → <http://www.iwate-adaptive.or.jp/>
閲覧については、上記アドレスにアクセスするか、または検索サイトにおいて『岩手県障がい者スポーツ協会』で検索！

東北ブロック障がい者スポーツ指導者研修会開催！

主催：東北ブロック障がい者スポーツ連絡協議会

日時：平成 30 年 2 月 24 日（土）10：20～15：00

会場：ふれあいランド岩手（盛岡市）

レポート：

第 1 部の基調講演では、講師に笹川スポーツ財団の小淵和也氏をお招きし、『障害者スポーツ参加の障壁』に関する調査結果に基づく、課題解決の糸口と今後の取組みの方向性についてご提言をいただきました。

第 2 部のパネルディスカッションでは、5 名のパネリストにより、テーマである「地域における障がいのある方々スポーツ活動の拠点作り」に関する発表と意見交換を行いました。行政、福祉、医療・リハビリテーション、スポーツ関係者等が横につながる（連携・協同）ことの大切さを改めて実感することができたと思います。そういった様々な立場の方々が、まずは、顔を合わせる事、意見を交わす機会を作ること。ここが、とても重要な 1 歩となります。

なお、この研修会の発表要旨は当協会のホームページ・上段メニュー「活動報告」よりダウンロードすることができますので、是非、ご覧ください。以下、出演者の方々です。

第 1 部／基調講演（10：30～12：00）

◎講師：小淵 和也 氏／（公財）笹川スポーツ財団スポーツ政策研究所主任研究員

第 2 部／パネルディスカッション（13：00～15：00）

◎コーディネーター：及川 力 氏／筑波技術大学名誉教授

パネリスト：

- ☆中島 昭博 氏／岩手県文化スポーツ部スポーツ振興課上席スポーツ振興専門員
- ☆板垣 敬重 氏／（一社）盛岡市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会事務局長
- ☆小野寺 留美 氏／（一社）一関市体育協会事務局次長兼事業係長
- ☆及川 貞之 氏／岩手県立花巻清風支援学校教員（岩手県選手団総監督）
- ☆兒玉 友 氏／日本福祉大学スポーツ科学部助教



小淵 和也 氏



障がい者スポーツ特別研修会を開催！

主催：一般社団法人岩手県障がい者スポーツ協会

サントリーホールディングス株式会社

日時：平成 30 年 3 月 3 日（土）10：30～15：00

会場：ふれあいランド岩手（盛岡市）

SUNTORY

公益社団法人
日本フィランソロピー協会

この研修会はサントリーのチャレンジド・アスリート奨励金を活用しております。

東京 2020 は地域に何をもたらすのか？

皆さんもメディアにおける東京 2020 の盛り上がりを感じているのではないのでしょうか。障がい者アスリートが登場する TV コマーシャルは、ほぼ毎日放映されています。では、東京 2020 は、皆さんの地域にいる障がいのある方にどのような効果をもたらすのでしょうか？このことについて考える機会を作りたいというのが、今回の企画理由の 1 つでした。

基調講演：「障害者スポーツ界のレジェンド」～ストローケンデル先生

講師にはドイツからホルスト・ストローケンデル氏をお招きしました。同氏は、車いすバスケットボールのクラス分けのシステムを提唱し、その考えが様々なスポーツのクラス分けの基礎となり、競技スポーツの発展に寄与した権威です。講演では、障がいのある方々にとって、スポーツがいかに重要な役割を果たしてきたかを障がい者スポーツの歴史と合わせて説明いただきました。また、競技レベルのスポーツの普及は、底辺の拡大につながることを指摘。これは、現場において、障がい当事者や家族、支援者たちと正面から向き合い、目の前にいる人のために全力を尽くす姿勢を貫いてきたからこそ言えることかもしれません。



パネルディスカッション：誰もが当たり前前にスポーツを楽しむことができる社会の実現に向けて

基調講演に続き、5 名のパネリストをお招きし、パネルディスカッションを行いました。コーディネーターを務めていただいた日本体育大学体育学部教授の野村一路氏は、障がいの有無を問わず生涯スポーツ振興のご意見番として、行政・学校・各種団体等の施策・活動に深く関わっていることからご存知の方も多いと思います。

さて、パネリストの発表内容について簡単に紹介いたします。日本福祉大学スポーツ科学部助教の兒玉友氏より、「我が国の障がい者スポーツ振興の動向について」、前職である障がい者スポーツセンター、文部科学省、スポーツ庁での勤務経験を踏まえて説明。日本卓球バレー連盟副会長兼普及委員長の堀川裕二氏からは、「ユニバーサルスポーツ・卓球バレー」を活用したスポーツ参加枠の拡大とこれまでの常識外の連携・協力の広がりについて。ストローケンデル先生の講演の通訳も務めていただいた一般社団法人コ・イノベーション代表理事の橋本大佑氏からは、「東京 2020 が目指す共生社会」をテーマに共生社会を目指す上で核となる「ユニバーサルデザイン」と「心のバリアフリー」について。サントリーホールディングス株式会社 CSR 推進部長の坪松博之氏からは、これまで行ってきた CSR（社会貢献活動）に加えて、震災とオリパラ招致をきっかけに取組むこととなったチャレンジドスポーツ（障がい者のスポーツ）支援の取組みについて。一般社団法人まるごと陸前高田理事の伊藤雅人氏からは、震災により甚大な被害を被った陸前高田市が復興の柱として掲げる「ノーマライゼーションという言葉のいらぬまちづくり」とともに、非営利団体として取組む「障がい者スポーツの聖地・陸前高田市」について。以上が発表の概要です。

その後、活発なディスカッションが行われ、様々な課題や解決の方向性について意見交換を行いました。誰もが当たり前前にスポーツを楽しむためには「共生社会」という考え方はとても重要です。「共生」の対象となるのは、障がいのある方だけではなく、年齢・性別を問わずすべての方が含まれていること。そして、一方的な支援だけではなく、行政、企業、非営利団体等が共に置かれている立場を理解することから始め、共に支え合うためにどのような行動するかなど多くの示唆に富んだ内容となりました。



岩手ハネマルスターズが出場！

記者発表と練習会を開催

(平成30年2月4日／ふれあいランド岩手)

最初に主催者である日本財団パラリンピックサポートセンター推進戦略部プロジェクトリーダーの山口雄介様のご挨拶に続き、選手・スタッフの自己紹介を行った。

続いて、大会事務局の宮崎伸一様より、大会の様子やコース紹介の映像とともに大会の概要説明を行い、その後はたすき渡しを中心に練習を実施した。何とんでもビッグニュースは、元スマップの稲垣さん、草薙さん、香取さんの応援サポーター参加である。観戦チケットはほんの1時間で配布終了。おそらく大観衆の元でのレースとなるであろう。岩手ハネマルスターズの活躍に期待したい。



昨年に続き、パラ駅伝 in TOKYO に参加！

チームは大健闘！ 昨年の成績を上回る第4位入賞！

期日：平成30年3月4日（日）

会場：駒沢オリンピック公園陸上競技場



3月といってもまだまだ盛岡は寒いのですが、当日の東京は20度を超えるほどの暖かさとなりました。こんな駅伝見たことない。健常者、障がい者、老若男女関係なくたすきをつないでゴールを目指す「パラ駅伝 in TOKYO 2018」「岩手ハネマルスターズ」は昨年に続き2回目の参加です。今年は、普通高校の陸上部選手を起用し、盛岡となん支援学校の佐藤監督からは、「優勝を目指します！」という気持ちが伝わってきました。ゲストには元スマップの稲垣さん、草薙さん、香取さんが駆けつけ会場を埋め尽くすほどの観客が見守る中でのスタートとなりました。一進一退の末に無事ゴール！順位は…第4位！実は今回事務局にてバスケット用車いすの手配が遅れ、ほぼぶっつけ本番となってしまった選手もありました。選手も慣れない車いすながらも全力を尽くしました。「また参加したい」「楽しかった」との声もあり、その気持ちに伝えていきたいと思います！支えてくださったサポートスタッフの皆様、保護者の皆様にも御礼申し上げます。ありがとうございました！



事業報告 -Report-

平成 30 年度中級障がい者スポーツ指導員養成講習会を開催しました！受講者の皆さん、お疲れさまでした！

期日：平成 30 年 1 月 13 日（土）～14 日（日）、1 月 20 日（土）～21 日（日）
平成 30 年 3 月 10 日（土）～11 日（日）、3 月 17 日（土）～18 日（日）

会場：ふれあいランド岩手

受講資格：初級指導員取得後、2 年経過し、80 時間以上の活動時間を有していること。

本講習会は、岩手県では毎年開催している。（公財）日本障がい者スポーツ協会公認障がい者スポーツ指導員制度に基づく 56 時間以上のカリキュラムを実施することとしている。日数にすると 8 日間にわたる長期の講習会である。今年の受講者は 10 名。スポーツ推進委員、NPO で活動されている方、障がい者事業所の職員、理学療法士、作業療法士等、立場は様々ですが、障がい者スポーツ導入への意識が高く、皆さん積極的に情報交換をしながら熱い講習となった。3 月 17 日には毎年恒例となっている懇親会も開催。大いに盛り上がりを見せた。



事業報告 -Report-

卓球バレー & ボッチャ普及講習会を開催！

ボッチャは平成33年度から全国障害者スポーツ大会正式種目になることが決定しました

平成 30 年 1 月 17 日（水）／一関市総合体育館（サブアリーナ）

今回は、卓球バレーに加えて、ボッチャの体験会も実施。参加者は地元、一関市身体障害者福祉協議会や市内の事業所から約 40 名が集まった。卓球バレー指導では、公認 1 級審判員が中心となり、金ヶ崎町身体障害者福祉協会の皆さんにお手伝いをいただきながら、交流試合を中心に行った。ボッチャではミニコートを使用し、ゲーム性の高いボッチャ競技の特徴を体験していただいた。皆さん、作戦を練りながら 1 ポイントでも多く取ろうと頑張っておりました。ご存知のとおり、ボッチャは平成 33 年度から全国障害者スポーツ大会の正式種目になることが決定している。今後は競技普及とともに予選会の運営体制も整備していかなければならない。



事業報告 -Report-

障がい者ボウリング交流会を開催！



平成 30 年 1 月 30 日 (火) / ボウリングクオリア (奥州市)

ボウリング競技は、全国障害者スポーツ大会の正式種目ですが、規則では知的障がいのある方しか出場できません。しかしながら、身障者の間でも年間を通して楽しむことができる種目であり、根強い人気があります。中には視覚障がい者でありながらも好スコアを出す強者もいらっしゃいます。この交流会は三障害（身体・知的・精神）の区分で実施しました。

さて、雪降りて道路状況が悪い中での開催となり不安もありましたが事故もなく無事に終えることができました。参加者は 39 名で一般レーン、キッズレーンと分けて行われました。中には 90 歳の方もいてまだまだ元気である様子を見てこちらも元気付けられました。表彰は 1～6 位のほかにも当日賞、とび賞などたくさんあり、各賞発表では期待の込められた視線が発表者に向けられ、選ばれた方は満面の笑みを浮かべながら賞品を受けとっていました！



事業報告 -Report-

障がい者スキー交流会2018を開催！ ～ 大寒波とブリザードの中、皆さん頑張りました～



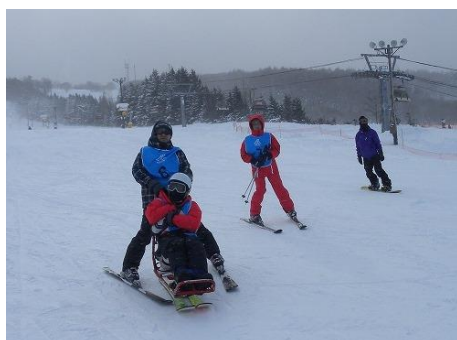
期日：平成 30 年 2 月 17 日 (土) ～18 日 (日)

会場：安比高原スキー場 / 宿泊：ホテル安比グランド、ホテル安比ヒルズ白樺の森 1

今回も公益社団法人日本プロスキー教師協会（以下、SIA）、岩手チェアスキークラブの全面協力の下に開催されました。SIA は全国的にも珍しい障がいのある方々へのスキー指導をプロとして行っている団体です。独自に障がい者スキー認定教師制度を設け、毎年養成事業も行っています。今回は、12 名の講師を派遣していただいております。

17 日 (土) は、盛岡市立河北小学校の児童や教師、保護者らを対象として障がいのある方々がいかにスキーを楽しむことができるかを体験していただきました。教室終了後、参加した児童の皆さんも大寒波の中、「またやりたい！」と言って本当に良かったです。引率の先生も「子どもたちに大自然の素晴らしさを見せられてよかった」と言ってくださいました。

18 日 (日) は、さらに多くの参加者とともに、チェアスキー、バ이스キー、立位スキーに分かれてスキーのレッスンを行いました。午後からは吹雪もおさまる予報でしたが、日差しが差し込んだのはほんの短い時間でした。それでも、美しい安比のスキー場の素晴らしさを体験することができました。ご協力いただきました SIA、岩手チェアスキークラブ、そしてボランティアスタッフの皆さん、ありがとうございました。



事業報告 -Report-

平昌冬季パラリンピック日本代表 高村和人選手壮行会を開催！

期日：平成30年2月19日（月）／会場：サンセール盛岡（1階ダイヤモンドホール）

この度の平昌冬季パラリンピックに出場する岩手県立盛岡視覚支援学校職員の高村和人選手の壮行会を開催しました。準備期間は2週間と短かったのですが、約70名と多くの方々にお集まりいただき、激励をいただきました。

開催にあたり、発起人には、盛岡市体育協会の長澤茂会長、岩手県特別支援学校連絡協議会の民部田誠会長、岩手県視覚障害者福祉協会の及川清隆理事長、そして発起人代表は当協会の藤井会長が務めました。周知を含め、様々な御協力をいただきました。特に高村選手の所属先である盛岡視覚支援学校の皆様には当日の運営等、大変お世話になりました。ご出席いただいた皆様を含め、多くの関係者の皆様に心より御礼を申し上げます。

なお、盛岡市体育協会より、今回新設された『スポーツ競技国際大会激励費』と岩手県身体障害者福祉協会より『生命（いのち）の詩基金』が高村選手に贈呈されました。



左がガイドの藤田さん、右が高村選手



事業報告 -Report-

希望郷いわて大会開催記念 ゲートボール紫波交流大会を開催！

期日：平成30年3月19日（月）／会場：サンビレッジ紫波（紫波町）



まだ肌寒い中、県内各地より8チームが参加しました。特に洋野町、宮古市、山田町は朝5時に出発とのこと。三陸地域におけるゲートボールの根強い人気わかります。さて、試合は8チームによるリンク戦（4回戦）にて行いました。午前中は、宮古福祉会が序盤に三連勝と得失点差でも優位に立ちました。優勝候補の1つだった種市チームはエースの大井さんの長距離運転疲れが計算外で苦戦を強いられました。もともと上肢障害があるだけに、腕への負担は大きく、繊細なコントロールを要するゲートボールの難しさを感じました。そして、最後にもう1つ波乱が・・・三連勝と首位を独走していた宮古福祉会がここまで全敗の紫波レディースに大差で敗戦しましたが、しかし、前半の貯金が大きく、最終成績は、優勝は宮古福祉会、第2位が東和身、第3位が紫波町身障協となりました。ゲートボールは1つのプレーから大きく試合の流れが変わってしまいます。ゲートボールの奥深さと面白さを感じた大会でした。

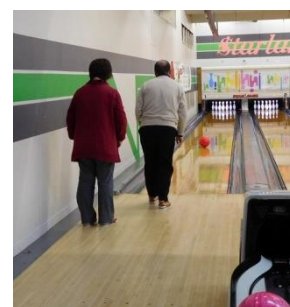


事業報告 -Report-

視覚障がい者交流事業・ボウリング交流会開催！

期日：平成30年3月25日（日）／会場：盛岡スターレーン（盛岡市）

視覚に障がいのある方々をお招きして、ボウリング交流会を開催。ガイドヘルパーが方向と残りのピンの位置を指示しながらのプレーをします。ボウリング経験の豊富な方は、立ち位置と方向性の指示により、かなりのスコアを出しました。経験の少ない全盲者は、ガイドヘルパーの指示が頼りです。ガーターもストライクもガイドの指示と本人の感覚が一致するかで決まります。練習を重ねていくとスコアにつながりそうな気がします。ブラインドスポーツにおけるガイドの役割の大きさを改めて感じました。



事業予定
- Schedule -

スポーツ・レクリエーション・生涯スポーツ系

～スポーツ教室・スポーツ交流会・研修会等の案内です（4月6日現在）～

内容	期日	会場
車いす操作スキルアップ講習会	4月22日（日） ※指導者講習は21日～22日	ふれあいランド岩手（盛岡市）
第1回卓球バレー指導者養成講習会	4月24日（火）	奥中山地区公民館（一戸町）
宮古圏域障がい者スポーツ交流会 ※レインボーネット主催事業	4月25日（水）	宮古市民総合体育館（宮古市）
「肢体不自由児・者の音楽療法研修会」 ※ふれあいランド岩手自主事業	4月30日（月・祝）	ふれあいランド岩手（盛岡市）
グラウンドゴルフ奥州交流大会	5月15日（火）	産直来夢くんグラウンドゴルフ場（奥州市）
第2回卓球バレー指導者養成講習会	5月20日（日）	久慈市民体育館（久慈市）
第20回岩手県障がい者スポーツ大会	6月2日（土）	岩手県営運動公園 他（盛岡市）
第3回卓球バレー指導者養成講習会	6月30日（土）	ふれあいランド岩手（盛岡市）
希望郷いわてオープン卓球バレー交流大会	7月1日（日）	ふれあいランド岩手（盛岡市）
グラウンドゴルフ一関交流大会	7月3日（火）	川崎運動広場（一関市）
第19回岩手県フライングディスク交流会	7月7日（土）	ふれあいランド岩手（盛岡市）
初級障がい者スポーツ指導員養成講習会	7月14日（土）～16日（月）	ふれあいランド岩手（盛岡市）
久慈地域卓球バレー交流大会 （第1回あまちゃんカップ2018）	7月22日（日）	久慈市民体育館（久慈市）
宮古地域卓球バレー交流大会	8月25日（土）	宮古市民総合体育館（宮古市）
登山交流会	8月26日（日）	八幡平遊歩道（八幡平市）
キャンプ交流会	9月2日（日）	大東ふるさと分校（一関市）
グラウンドゴルフ花巻交流大会	9月11日（火）	花巻・日居城野運動公園（花巻市）
ゲートボール宮古交流大会	9月26日（水）～27日（木）	グリーンピア三陸みやこ（宮古市）
第4回卓球バレー指導者講習会	10月20日（土）	ふれあいランド岩手（盛岡市）
岩手県卓球バレー交流大会2018	10月21日（日）	ふれあいランド岩手（盛岡市）
障がい者スキー交流会2019	3月9日（土）～10日（日）	安比高原スキー場

以下、実施日未定事業（各地域の開催希望を確認しながら調整いたします。）

内容	期日	会場
ポッチャ教室1	未定	未定
ポッチャ教室2	未定	未定
卓球バレー教室1	未定	未定
卓球バレー教室2	未定	未定
中級障がい者スポーツ指導員養成講習会 ※理学療法士対象	未定（合計4日間）	未定
中級障がい者スポーツ指導員養成講習会 ※一般対象（初級資格所持者）	未定（合計8日間）	未定
第17回岩手県精神障がい者バレーボール大会	11月中	未定

※要項等は、岩手県障がい者スポーツ協会のホームページよりダウンロード可能です。なお、掲載時期は、事業実施日の約1か月半前～3か月前となります。

※健常者も参加できる事業もありますのでお問合せください（事務局：019-637-5055まで）

競技スポーツ系（選手強化事業等）／4月分

～全国障害者スポーツ大会やジャパンパラリンピック等を目指す方の強化事業です～

※（ ）内は、競技の対象となる障がい種別です。例：「知」は知的障害、「視」は視覚障害、「聴」は聴覚障害 等。

期日	内容	会場
4月1日（日）	ソフトボール練習（知）	北部地区生涯教育センター
4月7日（土）	ソフトボール練習（知）	北部地区生涯教育センター
4月8日（日）	ソフトボール練習（知）	北部地区生涯教育センター
	フットベースボール練習（知）	岩手大学教育学部附属特別支援学校
	バレーボール練習（知）	ふれあいランド岩手
	グランドソフトボール練習（視）	盛岡視覚支援学校
	サッカー練習（知）	盛岡峰南高等支援学校
4月14日（土）	ソフトボール練習（知）	北部地区生涯教育センター
	水泳練習（身・知）／競技力向上	盛岡市立総合プール
4月15日（日）	ソフトボール練習（知）	北部地区生涯教育センター
	フットベースボール練習（知）	岩手大学教育学部附属特別支援学校
	バレーボール練習（聴・知合同）	盛岡聴覚支援学校
	バスケットボール練習（知）	盛岡峰南高等支援学校
	グランドソフトボール（視）	盛岡視覚支援学校
	サッカー練習（知）	盛岡峰南高等支援学校
	水泳練習（身・知）／普及・導入	盛岡市立総合プール
4月21日（土）	ソフトボール練習試合（知）	北部地区生涯教育センター
	卓球練習（身・知）	ふれあいランド岩手
	フライングディスク練習（身・知）	ふれあいランド岩手
4月22日（日）	ソフトボール練習（知）	北部地区生涯教育センター
	フットベースボール練習（知）	岩手大学教育学部附属特別支援学校
	バスケットボール練習（知）	盛岡峰南高等支援学校
	グランドソフトボール練習（視）	盛岡視覚支援学校
	バレーボール練習（知）	乙部体育館
	サッカー練習（知）	盛岡峰南高等支援学校
	第6回盛岡市立総合プール障がい者水泳記録会	盛岡市立総合プール
4月28日（土）	ソフトボール練習（知）	北部地区生涯教育センター
	バスケットボール練習（知）	一関清明支援学校
4月29日（日）	日本知的障害者ソフトボール連盟東日本大会（知）／1日目	シェルコム仙台
	バレーボール練習（知）	ふれあいランド岩手
	グランドソフトボール練習（視）	盛岡視覚支援学校
	サッカー練習（知）	盛岡峰南高等支援学校
4月30日（月）	日本知的障害者ソフトボール連盟東日本大会（知）／2日目	シェルコム仙台

※日程・会場が変更になる場合があります。また、日程が追加される場合もあります。

※上記、強化事業に初めて参加する方は事前にご連絡願います（事務局：019-637-5055）

ご案内
-Infomation-

サントリー東北サンさんプロジェクト「チャレンジド・アスリート支援事業」

車いす操作スキルアップ講習会

SUNTORY

公益社団法人
日本フィランソロビー協会

主催：一般社団法人岩手県障がい者スポーツ協会

共催：サントリーホールディングス株式会社

期日：平成 30 年 4 月 22 日（日）…指導者養成講習会は 4 月 21 日（土）～22 日（日）

会場：ふれあいランド岩手

内容：このプログラムは以下のような方々にお勧めです。

- ☆少しの段差により外に出ることをためらう車いす利用者の皆さん
- ☆車いす操作の適切な指導方法を知りたいPT、OTの皆さん
- ☆車いすスポーツの導入方法を学びたいスポーツ指導員の皆さん
- ☆車いす利用者の受入れについて検討している体育施設の皆さん

受講料：1,000 円

申込締切：平成 30 年 4 月 17 日（火）



ご案内
-Infomation-

日本卓球バレー連盟公認の卓球バレー指導者資格を取得できます！

平成 30 年度第 1 回卓球バレー指導者養成講習会

主催：岩手県卓球バレー協会、岩手県障がい者スポーツ協会

協力：中山の園・生活介護事業所「ふたば」

会場：奥中山地区公民館（一戸町中山字大塚 82-2）

日時：平成 30 年 4 月 24 日（火）

- ①卓球バレー指導者養成講習会（10：00～15：00）
※日本卓球バレー連盟公認資格取得希望者は認定料 1,000 円。
- ②卓球バレー体験交流会（13：00～15：00）

申込締切：平成 30 年 4 月 20 日（金）



卓球バレーは障がいの有無、年齢、性別を問わず一緒にプレーできる種目として注目されています。

ご案内
-Infomation-

平成 30 年度ふれあいランド岩手自主事業として開催します。

肢体不自由児・者の音楽療法研修会開催！

- 1 主催：ふれあいランド岩手
- 2 日時：平成 30 年 4 月 30 日（月・祝）10：00～15：00（受付 9：30～）
- 3 会場：ふれあいランド岩手・ふれあいホール
- 4 講師：NPO 法人日本ミュージック・ケア協会 理事長 宮本 啓子 氏
- 5 受講料：3,500 円（スポーツ指導員、福祉施設職員等で指導スキルを学ぶ方）
- 6 問合せ先：ふれあいランド岩手スポーツ指導グループ（担当：佐藤 享子）

TEL 019-637-4469 / FAX 019-637-7544 / E-mail: kyoko@fureailand.jp

ご案内
-Infomation-

障がい者グラウンドゴルフ奥州交流大会を開催！

※障がいのない方もオープン区分にて参加可能です。

主催：岩手県、岩手県障がい者スポーツ協会

協力：水沢区グラウンド・ゴルフ協会

期日：平成 30 年 5 月 15 日（火） / 受付 9：30～

会場：JA ふるさと「産直来夢くん」グラウンドゴルフ場

参加費：1,000 円（昼食、資料代含む）

定員：80 名

申込締切：5 月 9 日（水）



ご案内
-Infomation-

第 20 回岩手県障がい者スポーツ大会ボランティア『ココパト』募集！

※「ココパト」はボランティアの愛称でココロをつなぐパートナーの略称です。

募集趣旨：一般県民の皆様が大会運営に関わることを通して障がいや障がい者のスポーツへの理解を促進する。

大会期日：平成 30 年 6 月 2 日（土）

大会会場：岩手県営運動公園、ふれあいランド岩手、盛岡スターレーン

応募資格：☆一般ボランティア

◎県内在住で、平成 30 年 4 月 1 日現在、満 15 歳以上の方。

※中学生の場合は保護者の承諾があれば応募可能です。

※小学生の場合は保護者同伴であれば応募可能です。

◎大会当日参加可能な方

◎福祉活動に関心がある方。

※一般ボランティアは資格の有無は問わない。

☆専門ボランティア

◎手話のできる方、介護等の有資格者等。



大会シンボルマークについて

このデザインを作成した山田町の内館正道さんは東日本大震災によりお亡くなりになりました。心からご冥福をお祈りいたします。大会のシンボルマークであるとともに復興のシンボルとして捉え、デザインにある車椅子の少年のように選手もボランティアも誰もが熱く感動できるような大会を目指していきます！

募集人員：250 名～300 名

応募締切：平成 30 年 4 月 27 日（金）

申込方法：詳細は当協会のホームページをご覧ください。

ご案内
-Infomation-

第 20 回岩手県障がい者スポーツ大会のプログラム表紙のデザインを募集いたします！

大会プログラム表紙デザイン画募集！

募集趣旨：本大会のプログラムのデザイン画を一般公募することにより、広く県民の皆様が大会を PR する。

募集要項：

- (1) カラー、白黒を問わない。
- (2) 応募資格…県内在住の方。障がいの有無を問わない。
- (3) 応募点数…一人一点とする。
- (4) 作品の規格等

A4 または A3 サイズ（できるだけ縦に使用）程度の画用紙など。

- (5) その他留意事項（以下のことをご了承願います。）

- ①表紙として採用されたデザインを一部加工することがあること。
- ②表紙として採用された作品をチラシ・ポスター等に使用すること。
- ③応募作品の中から数点をプログラムの挿絵として使用すること。

応募締切：平成 30 年 4 月 25 日（水）

申込方法：詳細は当協会のホームページをご覧ください。



昨年度の最優秀作品（表紙）

ご案内
-Infomation-

第 20 回岩手県障がい者スポーツ大会の競技運営以外の様々に役立てられます！

本大会の協賛広告を募集しております！

本大会は、例年、多くの団体・企業様からの御協賛により運営されています。

※選手 1,600 名、役員・ボランティア 1,000 名、応援を含めると 3,000 名規模の県内最大の障がい者スポーツイベントです。プログラムの発行部数は 2,000 部を予定しています。

※申込関係書類のダウンロードや申込方法は当協会の HP より。**賛助会員特典もあります。**

ご案内
-Infomation-

申込方法などの詳細情報について

※当協会のホームページより、開催要項、申込書等をダウンロードすることが可能です。

〒020-0831 盛岡市三本柳 8-1-3 ふれあいランド岩手内

一般社団法人岩手県障がい者スポーツ協会

TEL 019-637-5055 / FAX 019-637-7626 / E-mail : info@iwate-adaptive.or.jp

会員紹介
-Our Partners-



会員一覧 (平成 30 年 4 月 9 日現在 敬称略・順不同)

いつもあたたかいご支援をいただきありがとうございます！

正会員一覧 (団体)	
岩手県知的障害者ソフトボール協会いわてスマイリーズ	(社福)岩手県社会福祉協議会
(社福)岩手県社会福祉事業団	(一社)岩手県作業療法士会
株式会社トラスト保険	サークル「ゆうの会」
(NPO 法人)岩手県精神保健福祉連合会	全国脊髄損傷者連合会岩手県支部
岩手県知的障がい者サッカー連盟	ドルフィンズ岩手
(社福)自立更生会	(社福)岩手県視覚障害者福祉協会
岩手県特別支援学校連絡協議会	岩手チェアスキークラブ・イーハトーブ
岩手県 ID バスケットボール連盟	(社福)岩手県身体障害者福祉協会

正会員一覧 (個人)	
佐藤 慎二	藤井 公博
伊藤 昇	高橋 修
民部田 誠	畠山 哲男
三浦 拓朗	佐藤 勝士
白藤 友一	笹木 正
今宮 正彦	横澤 高德
上村 弥	阿部 史憲
佐藤 佑哉	及川 貞之
佐藤 隆秀	野辺地 省吉
佐々木 満	

賛助会員一覧 (団体)	
(一社)岩手県建設業協会	株式会社やよいデライト
有限会社タイガースポーツ	名鉄観光サービス株式会社盛岡支店
株式会社 IBC 岩手放送	岩手電工株式会社
(一社)岩手県医師会	盛岡医療福祉専門学校
株式会社カガヤ	株式会社北日本銀行
株式会社アイシーエス	株式会社岩手日報社
株式会社久慈設計	株式会社丹野組
いわて生活協同組合	株式会社志百家
(一社)岩手県理学療法士会	株式会社 明和土木

賛助会員一覧 (個人)	
内山 順一	菅 里美

バナー広告募集！

ホームページ開設に伴い、バナー広告の募集を開始いたしました。なお、昨年度に引き続き賛助会員につきましては、無料で広告掲載をしております。現在、以下 8 団体様のバナー広告を掲載しております。詳細につきましてはお問合せ下さい。



賛助会員の募集について

区分	金額
賛助会員	個人 1口 1,000円
	団体 1口 10,000円
＊銀行振込の場合（振込手数料はご負担願います） 北日本銀行都南支店（066）／普通／口座番号：7144049 名義：一般社団法人岩手県障がい者スポーツ協会 代表理事 藤井 公博 ＊郵便振替の場合（青色の用紙をご使用願います） 加入者名：一般社団法人岩手県障がい者スポーツ協会 口座番号：02270-4-141445	

*** 問合せ先 ***
 〒020-0831 盛岡市三本柳 8-1-3 ふれあいランド岩手内
 一般社団法人岩手県障がい者スポーツ協会
 TEL 019-637-5055 / FAX 019-637-7626
 E-mail : info@iwate-adaptive.or.jp